

科目分類	養護教諭課程			開講学科	看護学科
科目番号	学年	担当セメスター	区分	単位数	授業時間数
14019	4	前期・後期	選択	1	15
授業科目名 (英文)	養護実習事前・事後指導 (Pre and Post Guidance for the Practicum of School Nursing)				
担当教員名	鈴木 みゆき				
授業の概要及び到達目標					
<p>概要</p> <p>養護実習に臨むにあたり、養護実習目標と課題を明確化し、教育実習生としての心構えや実習生の特性への自覚を促し、養護実習中に想定される実習内容の事前学習をおこないレディネスを高める。</p> <p>到達目標</p> <p>①養護実習の目標と課題を「履修カルテ」を活用して明らかにする。  ②教育実習としての心構えや諸注意について理解する。  ③保健指導案を作成し、ミニ保健指導を実施することができる。  ④学校救急看護としての救急処置について、症例別に判断とその根拠、処置・対応について説明できる。  ⑤履修簿の記入方法を理解し、実習中に適切な指導を受けることができるよう準備する。</p>					
準備学習等					
学校保健安全法、特に保健指導、救急処置、学校健康相談、健康診断、学校環境衛生について復習しておく。					
成績評価の方法	実習目標の設定 10% 事前実習報告 10% 保健指導発表 40% 救急処置ロールプレイ 40%				
テキスト	・大谷尚子・中桐佐智子編著、「改訂 養護実習ハンドブック」、東山書房、2015 ・大谷尚子・大西文子・五十嵐徹・砂村京子編著、「養護教諭のためのフィジカルアセスメントー見て学ぶ応急処置の基礎基本ー」、日本小児医事出版社、2017				
参考図書	「改訂 学校保健」(徳山美智子・中桐佐知子・岡田可奈子編著、東山書房) 必要な資料を配付する。				

備 考	<p>養護教諭一種免許状取得に必要な選択必修科目（養護概論，学校健康相談）の単位を取得していることが前提条件となる。養護実習，教職実践演習と合わせて履修すること。原級留め置き，または，仮進級となった場合は本科目を履修することはできない。</p> <p>教員のオフィスアワーについては看護学科「オフィスアワー」の項を参照ください。</p>
授 業 計 画	
<p>[オリエンテーション]</p> <p>第 1 回 ・養護実習の目標を立てる。 ・養護実習での心構えや諸注意の説明を行う。</p> <p>[事前実習の報告]</p> <p>第 2 回 ・4 月に行う 3 日間のプレ実習について，実習内容を報告する。 ・9 月の本実習までの自己学習課題を明確にする。</p> <p>[保健指導の実際]</p> <p>第 3 回 ・保健指導の指導案作成（指導の流れ、発問、評価） 第 4 回 ・保健指導の指導案作成（教材の作成） 第 5 回 ・保健指導模擬授業の実施</p> <p>[救急処置の実際]</p> <p>第 6 回 ・救急処置の技術について復習する。 第 7 回 ・保健室に来室した児童生徒への対応をロールプレイで確認する。</p> <p>[記録方法]</p> <p>第 8 回 ・履修簿の記入方法について理解し，計画的に記録を進め指導を受けること確認する。 ・実習中の連絡，報告事項等について確認する。</p>	